

特定非営利活動（NPO）法人

## ワークスたんぽぽを支える会 会報

チャレンジャーズ Vol. 21

2015・10・19

皆様に支えられて、また一歩・・・

理事長 木村 統



会員のみなさまには、日頃より格別のご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。昨年度は、来年度の成沢事業所と相賀事業所の取り壊しに備えて、購入した土地を有効に活用しながらグループホームと事業所の建設をどう進めてゆくの最も実現性があるかを検討しながら、日立ライフや関係機関との交渉に奔走した1年でした。しかしながら、このような交渉には不慣れで、なかなか思うように進まず、就労支援事業所建設計画は早急に進めなければ間に合わないというところまで来ておりましたが、今年度に入り、皆様方からのご助言や貴重なアドバイス、更には日本産業のご協力などにより、来年3月完成予定で施工業者も目途がつき、市、県の意見書もいただき、独立行政法人福祉医療機構への借入れの申請を提出し、あとは計画通り進めて行くという所まで何とか漕ぎ着けることが出来ました。詳しい内容は裏面でお知らせしますが、本当にホッとしているところです。考えてみれば、これまでも、いろんな壁にぶつかるたびに、助けてくれる方が表れて、何とか進んでこられたように思います。本当に人に恵まれているなど実感しております。今、スマホやLINEでのコミュニケーションが若い方たちのコミュニケーション手段の主流となり、人との直接の関わりを避け、情報を好きな時に、自分勝手に得たり発信したりする時代になったのだと思います。これまでの日本の社会は、他人への気配り、気遣いや人との支え合いを大切にしてきました。このような日本の良さを、これからもっと大切にしていかなければとワークスの活動を通して、改めて強く感じている所です。

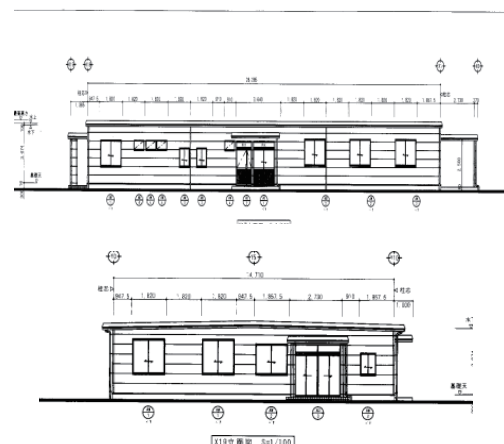
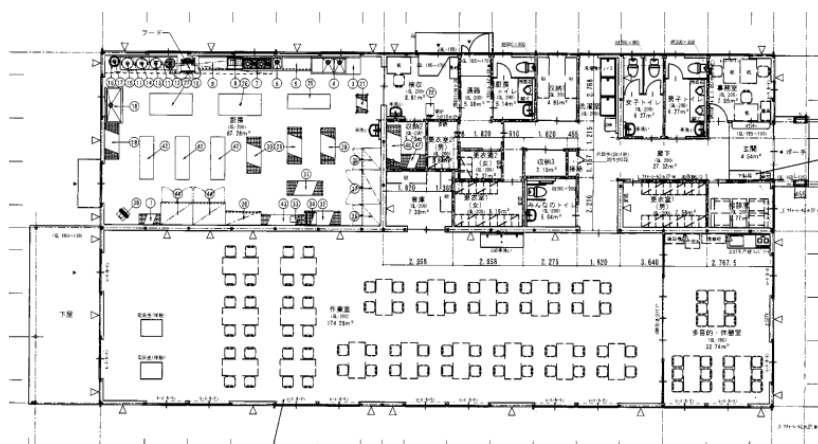
今後も皆様方には、何かとご指導いただく事になるかと思いますが、ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

発行事務局 特定非営利活動法人 ワークスたんぽぽを支える会

〒316-0032 日立市西成沢町 1-6-1 電話/FAX 0294-26-0086

## 成沢事業所建設計画 part3

NPO法人 ワークスたんぽぽを支える会



理事長挨拶でも申し上げました通り、なかなか進まなかった成沢事業所建設計画でしたが、今年度に入り、成沢事業所と相賀事業所の取り壊しまであと1年、成美寮の解体準備も始まって、いよいよ動き出さなければ間に合わないのではと心配した元理事の森田さん、理事の佐藤さん、幹事の入江さんが、福祉医療機構の借り入れの条件や可能金額の調査、日木産業への設計監修の直接依頼などに積極的に動いてくださり、何とか動き出すことが出来ました。

7月には、独立行政法人福祉医療機構へ「いくらまで借り入れができるのか?」「どのような手続きと書類が必要なのか?」「今後どのようなスケジュールで進めればよいのか?」などを相談に行き、それと同時に、買った土地の調査と設計の打合せを日木産業の担当の方と行う事で、少しずつ形が見えて来る様になりました。面積は410㎡、現在の成沢の1.6倍という広さの中に大沼事業所の厨房を入れたような形の作業所が設計され、搬入口には荷物置き場も兼ねた20㎡の下屋を付け、なるべく中を広く使えるようにと考えました。総工費は借り入れの限度額や返済可能金額から税込みで7,700万円、約6,700万円を借り入れて、元金均等方式の金利10年見直しという形で、月々27万円からの25年返済という計画となりました。市と県からも「それぞれの福祉計画に沿ったものであり、必要性が高い。」という意見書を頂き、9月末に福祉医療機構への借入申込書を提出し、今に至っています。施行業者につきましては、工事が全部終わってからの支払いでもOKという業者4社に声をかけ、最終的には、日成ビルドとジュンホームが見積もりを出し、現在は日成ビルドとの契約に向けて詳細設計や仕様についての打合せを月1回行っているところです。外壁や内装建具などは住宅仕様のもを計画しておりますので、しっかりしたものが出来上がると考えています。皆さま乞うご期待!!

グループホームにつきましては、この事業の返済計画が軌道に乗り始める2年後あたりに、改めて計画したいと考えております。

## 今年も行けた春の助川山ハイキング。

2015. 5. 22

いつも6月に計画していた「春の助川山ハイキング」ですが、ここ3年くらい毎年雨で中止になっておりましたので、今年はずっとより早めて5月末に計画してみました。思った通り良い天気となり、すがすがしいハイキング日和の中での久しぶりの実施に、皆さん楽しい一日を過ごすことが出来ました。年々、身体を動かす機会が少なくなっている私たちにとっては、ちょっぴりきつく、でもちょうど良い運動となったように思います。また、地域の方や助川山保存会の皆様にも、たくさん参加していただいたので、通所者の皆さんも楽しく会話することが出来、良い地域交流の場になったと感じています。ご協力有り難うございました。



## 相談支援事業所を立ち上げました。

2015. 10

これまで経過処置として、新たに障害者福祉サービスを受けようとする方のみ受けることが義務付けられていた計画相談支援ですが、今年度よりいよいよ全員が計画相談支援を受け、支援計画を作成しなければならなくなりました。ワークスたんぽぽの各事業所には、今後相談支援を受けなければならない方がたくさんおり、「ワークスたんぽぽを支える会でも相談支援事業所を立ち上げてほしい」という市の要請も受けておりましたので、準備を進めていましたが、定款変更到手間取り遅れておりました。しかし、この度準備も整い、ついにワークスたんぽぽ成沢事業所の一室に、「ワークスたんぽぽ相談支援事業所」を立ち上げる運びとなりました。これまでお待ちいただいた皆様、大変長らくお待たせいたしました。10月よりワークスたんぽぽ成沢でも相談支援を受けることが出来るようになりましたので、是非お問い合わせください。お問い合わせ先 (TEL 0294-26-0086)

## ワークスたんぽぽを支える会 H26 年度決算報告

去る 5 月 23 日にワークスたんぽぽ成沢において 2015 年度定時総会が開かれ、会員総数 29 名中、出席者 25 名にて、すべての議案が承認されました。決算書は以下のとおりです。

### 『2014 年度特定非営利活動に係る活動計算書』

科 目	金 額 (単位円)
<b>1 経常収益</b> <span style="float: right;"><b>合計</b></span>	<b>103,355,508</b>
1 会費収入	458,000
2 受取寄付金	428,361
3 受取助成金	0
4 事業収入	
就労支援事業	24,423,133
移行・継続支援サービス事業	77,889,011
5 その他の収入	157,003
<b>II 経常支出の部</b> <span style="float: right;"><b>合計</b></span>	<b>107,207,707</b>
1 事業費	
就労支援事業	
利用者工賃	10,991,184
経費・材料費	13,431,824
移行・継続支援サービス事業	
人件費	68,332,196
その他の経費	11,385,560
減価償却費	2,982,007
2 管理費	
本部事務費	84,936
3 事業活動外支出	
経理区分間繰入金支出	
雑損出	
<b>経常収支差額</b>	<b>△3,852,199</b>
<b>III 経常外収益</b> <span style="float: right;"><b>合計</b></span>	<b>0</b>
1 特別収入	0
<b>IV 経常外費用</b> <span style="float: right;"><b>合計</b></span>	<b>10,026</b>
1 固定資産処分損	10,026
<b>経常外収支差額</b>	<b>△10,026</b>
<b>当期活動収支差額</b>	<b>△3,862,225</b>
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>34,978,820</b>
<b>当期末繰越収支差額</b>	<b>31,116,595</b>
<b>V 繰越活動積立額</b>	
その他積立金取崩額	
その他積立金積立額	
<b>積立金積立額収支差額</b>	<b>0</b>
<b>次期繰越活動収支差額</b>	<b>31,116,595</b>